

## 有料版 WOLF、WOLF-V ver2.0.5.1 リリースノート

このリリースノートは、有料版 WOLF ver2.0.5.1 および、WOLF-V ver2.0.5.1 導入についての注意事項(インストール手順)および、前バージョンの WOLF から強化された内容(新機能、その他の変更点等)を記載しています。

WOLF、WOLF-V ver2.0.5.1 をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。

また、これらの内容はユーザのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください(最新情報は <http://www.medical-domain.com/products/r-note.php> でご確認ください)。

### 1. 導入についての注意事項

#### 1-1. インストール時の注意

WOLF ver2.0.5.1 アップデートインストーラは WOLF ver2.0.0~2.0.5(体験版、評価版含む)が導入済みの環境でしかご利用になれません。

WOLF ver2.0.5.1 はこれまでの全ての内容を含んでおりますので、過去のバージョンを適用する必要はありません。

WOLF-V をご利用の場合は WOLF-V ver2.0.5.1 のアップデートを入手してください。

#### **有料版 WOLF ver2.0.0~2.0.5 をお使いの方**

有料版 WOLF2.0.0~2.0.5(体験版、評価版含む)が導入済みであれば、「1-2.インストール方法」を参照し WOLF ver2.0.5.1 のアップデートを実施してください。

#### **WOLF-V ver2.0.4.1~2.0.5 をお使いの方**

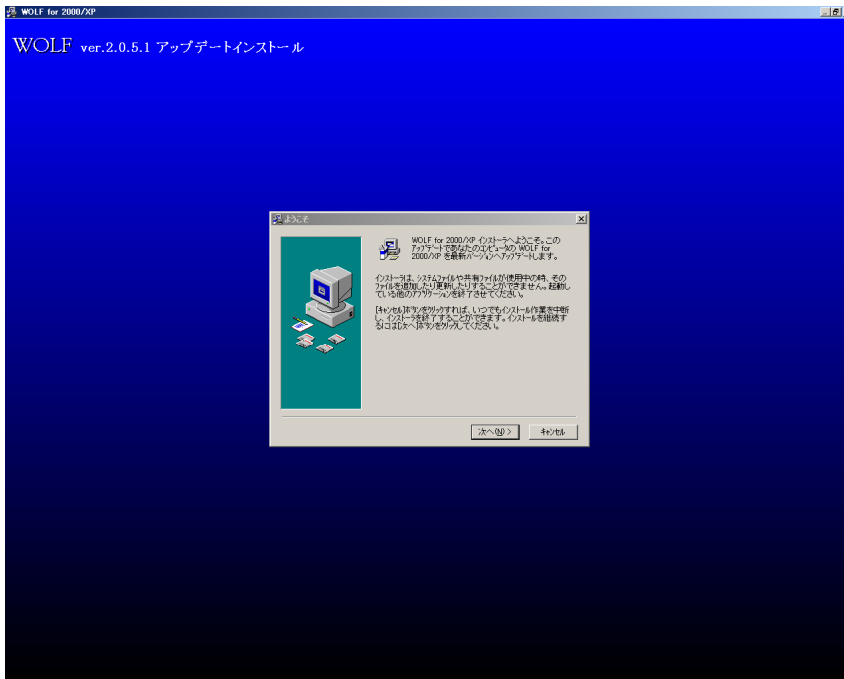
Windows Vista 環境用の WOLF-V 2.0.4.1~2.0.5(体験版含む)が導入済みであれば、WOLF-V2.0.5.1 のアップデートインストーラをご利用ください。

#### **株式会社エスアールエル Doctor's Desk Light(DDL)および、無料版 WOLF ver1.X をお使いの方**

まず始めに有料版 WOLF ver2.0.0 を導入する必要があります。WOLF ver2.0.0 インストールガイドおよびリリースノートを参照し、WOLF ver2.0.0 インストールディスクからのインストール、およびデータ移行を実施してください。

## 1-2. インストール方法

メディカルドメインの Web サイト (<http://www.medical-domain.com/products/download.php>) から WOLF ver2.0.5.1 もしくは WOLF-V ver2.0.5.1 アップデートパッチをダウンロードし、解凍後 SetupXP\_Update.exe(WOLF-V の場合は SetupV\_Update.exe)を実行してください。実行するとアップデートインストール画面が表示されます。



## 2. WOLF ver2.0.5.1 で追加、変更された主な内容

### 2-1. 日レセ患者取得ロジックの変更

DDNet Sever から取得した患者で生年月日が入っていない場合、日レセとの同期ができないため、患者マスタ画面から生年月日を入力する必要がありました。

この仕様を生年月日が空の場合はカルテ番号と性別のみでマッチングするよう修正しました。

生年月日が入っている場合は、従来通りに比較される仕様となります。

DDNet Sever から新規患者を作成する場合は患者番号のミス等による取り違えに注意してください。

## 3. 不具合対応一覧(WBF - WOLF Bug Fixed : WOLF バグ管理番号)

有料版 WOLF ver2.0.5 で判明した不具合に関し、WOLF ver2.0.5.1 での対応について列記します。

### WBF-00038 診療データゼロ処理の修正

Ver2.0.5 における修正で診療データゼロ埋め、ゼロ抑制設定利用時に WOLF と日レセの患者がマッチングしないケースがあった問題を修正しました。

## 4. WOLF ツールのご案内

既にリリース済みの WOLF ツールについてご案内いたします。

### 4-1. AEXUS

AEXUS は様々な帳票を汎用的かつ簡単に作成するためのツールです。

WOLF がなくても単独で使用可能ですが、WOLF と同時に使用することで、患者氏名などの基本情報や薬歴、病名などを引用できますので、より効率的な帳票作成が可能となります。

有料ソフトですが、評価版プログラムの無料ダウンロードもあります。

詳細は下記 URL を参照ください。

<http://medical-domain.com/products/aexus.php>

### 4-2. WOLF ランチャ

WOLF から他のアプリケーションを呼び出したい場合(CR、心電図、オーダリングシステム、レセプトチェックシステムなど)、WOLF ランチャを利用することで複数のアプリケーションと WOLF を連携することができます。

対応アプリケーション(2008-10-03 時点)

- ・フクダ エム・イー工業株式会社 様 ViewPlusPro
- ・コニカミノルタヘルスケア株式会社 様 REGIUS Unitea
- ・熊本ソフトウェア株式会社 様 WinORCA Expert
- ・SFK メディカル株式会社 様 レセプトチェッカー

下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

### 4-3. XML コンバータ

WOLF のデータベースから XML データ作成および、作成した XML データを WOLF へ登録するツールです。

これまでの仕様では、WOLF インストール時のデータベース選択で Jet エンジンか MSDE を選択後にデータベース形式を変更することはできませんでした。

このツールを使用して、現在利用している WOLF から XML ファイル形式で全データを抽出し、さらにその XML データを異なる種類のデータベースでインストールした WOLF へ登録することで、データベース形式に関係なくデータ移行が可能となります。

下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

### 4-4. 日医医見書データ移行支援ツール

日医 医見書ソフトから WOLF へのデータ移行支援ツールです。

以下のデータが移行可能です。

- ・患者基本情報
- ・意見書請求先 保険者情報
- ・主治医意見書 文書内容
- ・医師意見書 文書内容
- ・訪問看護指示書 文書内容

利用可能な医見書のバージョンは以下の通りです。

- ・医見書 ver3.0.2 以降 (DATA\_VERSION 3.0.0、SCHEMA\_VERSION 3.0.1)

移行可能なデータには条件がありますので、必ずマニュアルを参照して移行を実施してください。

下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>